



すずかけ



12月号 高松市立川東小学校

2025.11.28

校長だより 「龍っ子フェスティバル」大成功

～みんなでシェアスマイル 一人ひとりの笑顔を咲かせよう～



11月16日(日)、子どもたちが楽しみにしていた「龍っ子フェスティバル」が開催されました。龍っ子フェスティバルは、地域の自然や文化、歴史、そして地域の方から学ぶ、龍っ子学習や生活科での学習過程を地域や保護者の皆様に発信する場として設定しています。また、その龍っ子フェスティバルを設定することで、主体的にまちづくりに参画し、自分たちが住む地域をもっともっと好きになるシビックプライドの醸成もねらっています。今年のテーマは「みんなでシェアスマイル 一人ひとりの笑顔を咲かせよう」。開会式では「笑顔を広げるために、今日は違う学年の人、お家の人や地域の人としっかりつながっていきましょう。」と話をさせていただきました。子どもたちは、来てくれるお客さんを前に、発表したり、一緒に遊んだりと楽しく交流ができていました。

1年生は秋の自然を使ったおもちゃ、2年生は手作りおもちゃの作り方や遊び方を上手に説明し、お客さんに遊んでもらうことができました。3年生は、川東の自慢の場所を調べて教えてくれました。地域の方に教えてもらって種まきをした黒豆も、試食できるように準備して、枝豆と食べ比べもしてもらいました。4年生は東谷学習の体験から知ったことや学んだことをニュース形式にして発表しました。お客さんと一緒にちゃらちゃんおどりをしている様子に地域がまた繋がった感じがしました。5年生は、東谷の伝統である子ども歌舞伎に取り組み、正々堂々と発表する姿が立派でした。また、歌舞伎のよさを伝えようと広め隊の子どもたちもがんばっていました。5年生のチラシやシールに使ったデザインなどは、本校出身の大学生が龍っ子学習に入ってくださりながら作ったものです。6年生は、運営面全般を担当し、開閉会式やそれぞれの司会、受付やそれぞれの学年の発表のサポートなど、全体がスムーズに進められるよう心配りがすてきてでした。全校生の力で龍っ子フェスティバルを成功させることができました。



子どもたちのこのようなすばらしい学びのそばには、いつも保護者の方、地域の方の力がああります。子どもたちは、こういう体験を通してまた、地域のすばらしさや温かさを感じていくことと思います。参観いただいた保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。

